



やまぼうし

学校教育目標
夢をはぐくみ 生命を輝かせ
確かな実践力をそなえた生徒の育成

大崎市立鳴子中学校
学校だより第7号
2024.10.11



本日で1学期が終了しました

厳しい暑さもようやくやわらぎ、秋を感じるようになってきました。10月の1週目は、職員室の前にあるキンモクセイの花から、やさしい香りが漂ってくるたびに、秋を感じていましたが、現在は、少しずつ葉の色を変えていく校舎前の木々に、秋を感じています。

本日、105日間の1学期を終え、終業式が行われました。各学年の代表生徒と生徒会の代表生徒が、1学期の振り返りと2学期の目標について、堂々と発表しました。内容を抜粋して紹介します。

部活動を頑張りました。特に、ハードルで県陸上大会に出場できたことがうれしかったです。生活面では、誰にでも進んであいさつを心掛けています。学習面では、自主学習で苦手分野の克服に励んでいます。計画的な学習習慣を身に付けていきたいです。(1学年代表 遊佐 尚純 さん)

自分たち2年生が、学年として成長したと思うところは「朝読書の態度」「落ち着いて話を聞くこと」「給食の準備が早くなったこと」です。改善点もありますが、2学期は学校を中心として行動できる学年になりたいです。

(2学年代表 白井 康介 さん)

メリハリをつけ、集中して授業に臨みました。リーダーとなって進めた様々な行事では、うまくいかず悩むこともありましたが、3年生としての役割を果たすことができました。2学期は受験に向けて、日々全力で、毎日を大切に過ごしていきたいです。(3学年代表 菊地 心花 さん)

よりよい鳴子中を目指して話し合った生徒総会。実行委員と協力して作り上げた最高の運動会。考えていたことが実現した全校交流会。2学期は新しいメンバーが鳴子中を更に盛り上げてくれると思います。全員で頑張っていきましょう。

(生徒会代表 千葉 太綺 さん)

校長式辞では、気仙沼にある菅原工業の社長さんの「企業はどんな人を求めていると思いますか。『なぜ働くか』の問いに『夢や目標を達成するための手段として働く』と言える人です」という話の紹介がありました。そして、「中学校生活で、生きるために必要な力を身に付けてください。皆さんの2学期の成長を楽しみにしています。」と式辞を終えました。

1学期は今日が最終日となり、明日からは4日間の秋休みに入ります。短い休みではありますが、これまでの取組を振り返り、しっかりとパワーを充電する秋休みにしてほしいと思います。本日、各学級で通信票を配付しましたので、ご家庭でもお子さんの頑張りをたくさんいただければと思います。そして、新たな目標を胸に、2学期を迎えられるようお励ましをよろしくお願いいたします。

校舎の改修工事が順調に進んでいます

夏休みから始まった校舎の改修工事ですが、順調に進んでいます。これまでの視聴覚室とPC室は普通教室として使用するため、黒板やロッカーが設置され、多目的室Eとして使用していた教室は、2つの教室に分ける工事が行われました。

また、校舎内トイレの洋式化工事が10月10日(木)から始まりました。工事が完了するまでの間、生徒の皆さんには不便を掛けることとなりますが、みんなで完成を心待ちにしたいと思います。



みんなで楽しむ「全校交流会」が行われました

10月1日（火）6時間目に、「全校交流会」が行われました。この会は、生徒会執行部のメンバーそれぞれの「何か全校生徒みんなで楽しめることをしたい」という思いが、企画となって実現したものです。

身体を動かして楽しみたい人、ゲームを通して楽しみたい人、一人一人全員が楽しむことができるようにと、全員に事前アンケートをとって、「運動チーム」と「ゲームチーム」を構成しました。「運動チーム」はドッジボール、「ゲームチーム」は雑学3択クイズ、フルーツバスケット、などなど大会を行いました。



楽しくも真剣です



必死で逃げます



転んでも楽しいです



盛り上がっています



クイズの答え考え中です



校長先生も参加しました

この時間の企画運営に、精一杯取り組んでくれた生徒会執行部のおかげで、生徒全員が自分の選んだチームで楽しく活動できました。

2年生：出前講座＜10月9日（水）＞



中山コミュニティセンターを会場に、NP O連携事業出前講座の3回目が行われました。

今回は、地熱発電の仕組みを学んだ後、模擬発電実験に取り組みました。模擬発電実験では、水蒸気でタービンが回り、つないだ豆電球に電気が点くと、「わあっ」という歓声があがりました。

3回の出前授業を通し、「持続可能な社会」のために、再生可能エネルギーが大きな意味を持つことや、鳴子地域が「持続可能な社会」実現の大きな可能性を秘めていることを学びました。

鳴中生の活躍

9月10日（火）に、スコーレハウスで地区英語暗唱弁論大会が行われ、暗唱の部に3年生の大山華美さんが出場しました。マララ・ユスフザイさんの「Education First」を暗唱した大山さんは、マララさんの強い意志を代弁するかのような立派な発表を行い、会場から惜しめない拍手が送られました。

また、10月10日（木）には、古川南中学校で大崎西地区弁論大会が行われ、3年生の狩野百香さんが出場しました。「人と繋がることの大切さ」と題して、修学旅行で行った鳴子PR活動から学んだことを力強く発表した狩野さんは、優秀賞を獲得しました。

2人は、26日（土）の鳴中祭でも発表しますので、ぜひ、聞きにいらしてください。